

駒場地域防犯部会設立総会

11月20日、駒場地域運営委員会に防犯部会を設立しました。“自分たちの地域は自分たちで守る”をスローガンに、子どもや高齢者を犯罪から守る事業を行ないます。部会では「登下校の見まもり隊」「防犯パトロール隊」など、住民の防犯意識を高め、地域の防犯力を強くするために、今後広く地域の住民に呼びかけて、活動の輪を広げていこうと意欲に燃えています。

青パト出動中!



本会では「地域ぐるみあいさつ・防犯運動」の一環として毎週水曜日、子ども達の下校時間にあわせて青パト車による防犯パトロールを実施しています。

11月11日、皆川公民館にて青パト講習会に参加しました。市内の実情とパトロールにあたっての注意点などの話を聞き、安全に対する意識が高まりました。



いわふねしぐさ 第7弾

「会話のしぐさ」

- ・聞き上手は話し上手
- ・話し相手によって言葉づかいは変わります



お互いを理解するために言葉は大切なものです。言葉によって励まされることもあるし、傷つけられることもあります。相手を思いやる気持ちで会話しましょう。

【岩舟地域青少年育成会議はいわふねしぐさ実行委員会を支援します】

2月28日、野田市南部梅郷公民館主催事業の「ふれあい推進リーダー研修」の一行33人が研修のため岩舟公民館に来館しました。いわふねしぐさの取り組みについて説明後活発な意見交換が行われました。

シリーズ なかま vol.16

岩舟地区民生委員児童委員協議会

本会は、45名(男性12名、女性33名)の民生委員児童委員で構成されています。厚生労働大臣の委嘱を受け、厚生労働省の施策に合わせた活動を推進しています。特に、社会調査、地域の困りごと相談、訪問活動、関係機関との連絡調整などを中心に活動しています。しかし、近年の地域福祉施策は、国の方針に基づく活動以外にも、地域の特徴や課題に照応した基盤づくり活動が必要となる場合も少なくありません。岩舟地区では、地域福祉施策を進めるため、平成27年度は、研修会を実施し「場づくり活動」などの活動方針を検討しました。こうした活動をとおして、次の世代の子どもや孫のために、幸せを作るための最前線で活動してまいります。



ご利用ください!

- ・スタッフジャンパー(50着)
- ・スタッフベスト(20着)



かき氷機(電動式)

製氷機の氷でおいしいかき氷ができます。

各種イベント等でお使いください。

お知らせ

平成28年度 総会

日時:6月 12日(日) 13:30から
会場:コスモスホール

※総会終了後のイベントは、計画中です。

スタッフ募集中!!

本会は、いっしょに活動してくれる方を募集しています。関心のある方は、ぜひ、事務局までご連絡ください。お待ちしております。

(栃木市岩舟公民館内 TEL.0282-55-2500)

毎月第3日曜日は、ふれあい育む「家庭の日」

岩舟地域青少年育成会議だより **23号**

みんなて



■発行 岩舟地域青少年育成会議 事務局:栃木市岩舟町静2292-1 栃木市岩舟公民館内 TEL.0282-55-2500



実行委員長賞

いわふねを歩いてみれば新発見
岩船山お顔を赤く染めている



第6回 ウォークラリー大会

～歩いて見つけた「いわふね」の歴史と自然～

11月29日、第6回ウォークラリー大会が遊楽々館周辺で開催され、家族やなかよしグループ297人が参加しました。コースは遊楽々館から南に向かって歩くときどきコース(4Km)と、西に向かって歩くわくわくコース(6Km)。参加者は、コース図を頼りに八幡宮神社や龍鏡寺・新里公民館、三谷公民館や成就院・古江公民館をまわりクイズやゲームに挑戦しました。また、岩船山を眺めて一句ひねりながら、ゴールを目指しました。

今回も、中学生15人がボランティアとして参加し、明るく元気に一生懸命活動する姿は頼もしく感じられました。

子どもをネット被害から守るための講演会

ネット社会を生きる子どもたち

2月20日、コスモスホールにて、講師に埼玉県ネットアドバイザーの野々口眞由美さんを招き、子どもをネット被害から守るための講演会を行いました。参加者は幅広い年代の市民80人、TwitterやLINEなどのコミュニティーサイト利用の実例をあげ、上手に付き合うための方法やおとなの果たすべき役割を学びました。

知っていますか？

ゲーム機も携帯型音楽プレイヤーもネットにつながります！



最近のゲーム機は、家庭用・携帯用のどちらもほとんどがネットに接続できる機能を備えています。また携帯型音楽プレイヤーもネット接続が可能なものが増えています。ゲーム機はスマホより低年齢の子どもでも持つことが多く、注意が必要です。

ちょっと待って！

こんな危険が潜んでいる！

- ① 個人情報の流出
- ② 犯罪に巻き込まれる
- ③ 有害情報につながる
- ④ 悪口、いじめ
- ⑤ ネット依存

からだ、心、生活への影響がある！

より安全に
より良いものとして

ネットを利用するために必要なこと

- ・親子でルールを決める
- ・正しい知識を得る
- ・やりたいことを我慢できる力を身につける（自制力）
- ・自分を守る力を身につける（情報を判断する力）
- ・安全なサイトのみ利用できるようにする（フィルタリング）



> こぼれ話

スティーブ・ジョブズは我が子にiPhoneやipadを使わせなかった。我が子のハイテク機器利用時間が増えることを心配した。彼はリビングで家族と対面して共有する「会話の時間」を最も大切にしたいという。血の通ったコミュニケーションが、子どもを社会的に育てることができると思っていた。

携帯電話講習会 （平成28年度）

10月15日岩舟小学校、10月24日小川小学校、10月28日静和小学校にて「児童と保護者のための携帯電話講習会」が開催されました。合同会社ロジカルが講師を務め、子どもが陥りやすいケータイトラブルについて話がありました。具体的な事例を挙げた説明にさらに理解を深めました。

※平成28年度支援事業の募集は4月25日からです。詳しくは、事務局までお問合せください。



ども
NE
役割

ています!



MIHOO JAPAN ニュース

中学生17人に
1人がネット依存

毎日、連続して
30分以上使用し
ているとネット依
存になる可能性が
ある。

となが真剣に取り
まなければ、数々の
幸な出来事はどの家庭
でも起こりうることを

を痛感しま
した。

参加者の
声

27年度支援事業)

野寺南小学校、11月
ための携帯電話講習
ルキットより講師を



岩舟地区 小中学校音楽発表会

岩舟地区小中学校音楽発表会



岩舟小学校

合唱



岩舟中学校

岩舟地区小中学校音楽発表会



静和小学校

小野寺北小学校



合奏



小野寺南小学校

岩舟地区小中学校音楽発表会



静和小学校

岩舟地区小中学校音楽発表会



岩舟小学校

岩舟地区小中学校音楽発表会



岩舟中学校

9月4日、コスモスホールにて岩舟地区小中学校音楽発表会を開催し、合唱・合奏の2部構成で行なわれました。会場には、たくさんの保護者がつめかけ、子どもたちの一生懸命な姿に感激していました。

この音楽祭は、今年度より本会の共催事業として行なうことになりました。